

農林水産業をはじめとした地域を支える産業の振興プロジェクト

【推進エリア】釧路・根室連携地域（釧路地域、根室地域）

目的

農林水産業の持続的成長と農林水産資源などを活かした地域産業の振興を図り、人の呼び込みや定着を促すため、生産力の強化や担い手の育成・確保、高付加価値化や販路拡大、創業促進などの取組を進める。

これまでの主な取組・成果

■農林水産業の生産力強化に向けた取組の推進 [弟子屈町、民間、振興局]

▶「酪農基盤を活かした和牛生産」のPT設置

開催日：令和4年10月27日、令和5年3月24日

場 所：弟子屈町

概 要：肉牛の振興による酪農家の経営安定化に向け、和牛受精卵の移植技術を活用した乳牛による和牛生産の取組を推進するため、弟子屈町をモデル地区として、プロジェクトチームを設置



釧

■高付加価値化や販路拡大に向けたフェア等の開催 [市町村、民間、振興局]

▶マイワシフェアの開催

開催日：令和4年9月16日～9月25日

概 要：マイワシの普及促進のため、釧路管内の飲食店がマイワシを使用したメニューを提供するフェアを開催。

実 績：参加店37店舗、メニュー数42種類



釧

■サクラマス陸上養殖試験の実施 [根室市、振興局]

▶サクラマス陸上養殖試験委託業務

実施期間：令和4年4月～令和5年3月

場 所：根室市水産研究所（委託業務）

概 要：知見が豊富で養殖に適したサクラマスの陸上養殖を行い成長や成熟状況を把握。9割以上の生残率だったが、成熟により魚体の成長が鈍化。成熟抑制手法を検討。



根

■根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」普及促進 [振興局]

▶「根室ディア」料理教室

開催日：令和4年12月3日～4日

場 所：中標津町

概 要：エゾシカ肉のブランド化と消費拡大のため「根室ディア」を使用した料理教室を開催。



根

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
農業産出額	2037.0億円(R1)	2049.3億円(R4)	2104.9億円(R6)	97.4%
漁業生産額	620.7億円(R1)	622.3億円(R4)	769.7億円(R7)	80.8%
道工ゾシカ肉処理施設認証制度の認証施設数	2件(R2)	4件(R4)	4件(R7)	100%

R 6年度の主な取組

■酪農家の経営安定化に向けた畜産振興の取組の推進 [市町村、民間、釧路総合振興局、根室振興局]

■高付加価値化や販路拡大に向けた各種フェア等の継続開催 [市町村、民間、釧路総合振興局、根室振興局]

■水中ドローンの普及推進 [根室振興局]

地域の強みを活かした交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト

【推進エリア】釧路・根室連携地域（釧路地域、根室地域）

目的

地域の強みを活かした体験型・滞在型観光や広域観光の推進、地域の魅力や優位性の発信、ワーケーションの推進などにより、地域内外からの人々の流れをつくるとともに、地域の魅力を高め、交流人口や関係人口の創出と拡大を図り、地域の活力を生み出す。

これまでの主な取組・成果

■国定公園やATなどの魅力発信 [市町村、民間、振興局]

▶「くしろアドベンチャートラベルマップ『くしろ冒険地図』」の発行

発行日：令和4年8月

概要：釧路地域のATの推進及び魅力の発信を図るため、観光客等が地域のAT情報を簡単に取得できるパンフレットを作成。

発行部数：10,000部



釧

■移住定住情報の発信 [市町村、民間、振興局]

▶YouTubeでの移住情報の発信

公開日：令和5年2月10日、3月1日

概要：関係人口創出に向け、管内の移住者へのインタビュー動画を道のYouTubeチャンネルにおいて公開。

投稿数：3本

実績：再生数1,152回（3本合計）



釧

■インフルエンサーによるSNSを使った観光情報の発信 [振興局]

▶「SNSを活用した管内観光情報発信事業」

開催日：令和5年2月6日～9日

場所：根室管内1市4町

概要：情報発信力の高いインフルエンサーを招聘して冬の知床ねむろ地域の観光地や体験観光、食などの魅力をSNSで発信し、効果的なプロモーションを実施



根

■移住定住の推進に向けた受入体制等の整備 [市町村、民間、振興局]

▶地域おこし協力隊ミーティングの開催

開催日：令和4年10月19日

場所：弟子屈町

概要：釧路・根室管内の協力隊員の横の連携強化のため、起業・定住した先輩隊員の活動事例を紹介し、現役隊員の課題解決に向けた意見交換を行うミーティングを開催。



釧 根

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
観光入込客数	1011.2万人(R1)	749.5万人(R4)	1120.3万人(R7)	66.9%
体験移住「ちょっと暮らし」の滞在日数	30,383日(R1)	26,673日(R4)	33,927日(R7)	78.6%
テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数	150人(R2)	649人(R4)	1,089人(R7)	59.6%

R6年度の主な取組

■公共交通機関を活用したサイクルツーリズムや管内自治体と連携したATの推進 [市町村、民間、釧路総合振興局]

■オンラインツールを活用した移住・定住情報の発信や地域おこし協力隊ネットワークの深化に向けた研修交流会の開催 [市町村、民間、釧路総合振興局]

■インフルエンサーを根室管内に招聘したSNSによるATコンテンツの情報発信 [根室振興局]

「ゼロカーボン北海道」への貢献プロジェクト

【推進エリア】釧路・根室連携地域（釧路地域、根室地域）

目的

地域の財産である豊かな自然環境を引き継ぐため、自然環境の保全や、地域に賦存するエネルギー資源の利活用、森林の適切な整備や森林資源の循環利用などを推進し、「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献する。

これまでの主な取組・成果

■ブルーカーボンへの理解・取組の促進 [市町、民間、振興局]

▶釧路管内ブルーカーボン推進検討協議会の開催

開催日：令和4年9月5日

場 所：釧路市

概 要：「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献することを目的として、管内沿海市町、漁協及び研究機関等と連携してブルーカーボンの取組を推進するため、全道他地域に先駆けて協議会を設立。



釧

■木育を通じた森林づくりや木材利用の理解促進 [市町村、民間、振興局]

▶エステークリアフォレストの森 植樹会・木育教室の開催

開催日：令和4年10月5日

場 所：厚岸町

概 要：エステー(株)、(株)北都及び釧路総合振興局3者で締結した「ほっかいどう企業の森林づくり」協定に基づき、厚岸町において植樹会及び木育教室を開催。



釧

■木質バイオマス資源の利用促進 [市町、民間、振興局]

▶木質バイオマスボイラー勉強会の開催

開催日：令和4年11月25日

場 所：別海町

概 要：林地未利用材等の木質バイオマス資源の有効利用を推進するため、民間や自治体職員等を対象に、木質バイオマスボイラーの導入に向けた勉強会を開催



根

▶木育教室の開催

開催日：令和5年2月13日ほか

場 所：中標津町ほか

概 要：子どもの頃から木を身近に使っていくことで、「人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む」ため、園児等を対象に木育教室を開催。



根

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
新エネルギー発電設備容量	47.4万kW(R1)	54.6万kW(R3)	79.9万kW(R7)	68.3%
植林面積	1,201ha(R2)	1,073ha(R4)	1,734ha(R7)	61.9%

R 6年度の主な取組

- ブルーカーボンの取組推進に向けたマスターPLANの作成やクレジット化に関する勉強会の開催 [釧路総合振興局]
- ゼロカーボン普及促進等に向けた出前授業やセミナーの実施 [民間、教育局、釧路総合振興局、根室振興局]
- 地域材の利用促進に向けた木造構造物推進説明会の開催 [根室振興局]

安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト

【推進エリア】釧路・根室連携地域（釧路地域、根室地域）

目的

子育て環境を整えることで子育てをしやすくするとともに、子どもや高齢者・障がいのある方にも安心な防災体制の強化や医療体制の維持などを図り、安全で安心に暮らすことのできる地域を目指す。

これまでの主な取組・成果

■ 地域における防災教育の推進 [振興局]

▶ 北海道地域防災マスター認定研修会の開催

開催日：釧路 令和4年9月3日

根室 令和5年1月28日

概要：防災知識の普及啓発や避難所運営等において中心となり活動するボランティア人材育成のため、防災マスターとして認定する研修会を実施。

実績：防災マスター認定数 釧路 37名
根室 32名



釧
根

■ 地域の実情に応じた医療提供体制構築に向けた取組 [市町村、民間、振興局]

▶ 地域医療構想調整会議の開催

開催日：釧路 令和5年3月24日

根室 令和4年8月31日、12月27日、令和5年3月23日

概要：人口構造の変化や在宅医療の需要など、地域の実情に応じた医療提供体制の構築に向けた検討のため、調整会議を開催（書面、Web開催）。

協議事項：病床の機能転換・適正化に係る検討

釧
根

■ 少子化対策の推進 [市、振興局]

▶ 少子化対策パネル展の開催

開催日：釧路 令和4年8月4日～5日

根室 令和4年9月13日～15日

概要：少子化社会の課題に対する道民の理解促進のため、少子化対策や子育て支援をはじめとした取組の必要性を周知するパネル展を開催。



釧
根

R6年度の主な取組

■ 北海道地域防災マスター認定研修会及びフォローアップ研修の開催 [釧路総合振興局、根室振興局]

■ 少子化対策パネル展の開催 [市町村、釧路総合振興局、根室振興局]

■ 地域医療構想調整会議及び看護師確保に向けた合同進学説明会の開催 [市町村、民間、釧路総合振興局、根室振興局]

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
地域防災マスター登録者数	409人(R2)	487人(R4)	534人(R7)	91.2%
患者の受療動向（入院患者）	釧路	97.1%(H28)	97.4%(R3)	99.1%(R7)
	根室	54.9%(H28)	25.3%(R3)	90.5%(R7)
患者の受療動向（外来患者）	釧路	98.9%(H28)	97.1%(R3)	99.5%(R7)
	根室	85.1%(H28)	76.9%(R3)	96.2%(R7)

根

北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト

【推進エリア】釧路・根室連携地域（釧路地域、根室地域）

目的

北方領土問題が未だに解決に至っていないことから、国の外交交渉を支える国民世論高揚のために、北方領土返還要求運動の認知度向上やより一層の裾野拡大、新たな世代への継承などの啓発活動に取り組む。また、根室地域では、北方領土隣接地域が置かれている特殊な地域事情に鑑み、元島民に対する援護や地域振興及び住民生活の安定を図るための諸施策を関係団体等と連携して推進する。

これまでの主な取組・成果

■返還要求運動のより一層の裾野拡大及び後継者育成の推進 [市町、民間、振興局]

▶高校生Nサミットの開催

開催日：令和4年12月～令和5年1月(全3回)

場 所：オンライン・二木口

概 要：根室管内の全高校から集結した14名の生徒たちが、若者目線でデジタルサイネージ用啓発コンテンツを企画・制作。後継者の育成を推進。



根

▶全道一斉街頭啓発の実施

開催日：令和4年8月26日

場 所：釧路市

概 要：道民の領土問題に対する理解促進のため、「北方領土の日」ポスターコンテストの作品展示や元島民を語り部としたDVDの放映を行う街頭啓発を実施。



釧

▶北方領土カードラリーの実施

開催日：令和4年7月30日～8月31日

場 所：根室管内北方領土啓発施設等6カ所

概 要：根室管内を訪れる観光客や地元住民に北方領土啓発施設の周遊を促し、北方領土問題に対する理解促進と認知度向上を推進。

実 績：4,565枚配付



根

■北方領土隣接地域の振興等対策の実施 [市町、民間、振興局]

▶緑ヶ丘森林公园キャンプ場再整備

事業期間：令和4年5月～令和5年3月

場 所：中標津町

概 要：基本計画の策定やロッジ新設・改修等を実施し、交流人口の拡大や当キャンプ場を起点とした周遊型観光を推進。



根

主な評価指標（KPI）

基準値(基準年) 実績値(実績年) 目標値(目標年) 進捗率

北方領土返還要求署名数

30,480人(R2)

35,485人(R4)

33,000人(R7)

107.5%

R 6 年度の主な取組

- 返還要求運動のより一層の裾野拡大及び後継者育成の推進 [市町村、民間、釧路総合振興局、根室振興局]
- 元島民に対する援護事業の推進 [市町、民間、根室振興局]
- 北方領土隣接地域振興等事業推進費補助金等による支援 [市町、民間、根室振興局]

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
農林水産業をはじめとした地域を支える産業の振興プロジェクト	農業産出額	2037.0億円 (R1)	2028.4	2049.3				2104.9億円 (R6)	97.4%
	林業素材生産量	259千m ³ (R1)	284	286				312千m ³ (R7)	91.7%
	漁業生産額	620.7億円 (R1)	518.2	622.3				769.7億円 (R7)	80.8%
	どさんこプラザの商品定番化	7件 (R1)	3	7 (R3~R4累計)				35件 〔 R3~R7 累計 〕	20.0%
	道エゾシカ肉処理施設認証制度の認証施設数	2件 (R2)	2	4				4件 (R7)	100%
	新規就農者数	31人/年 (R2)	41	48				80人/年 (R6)	60.0%
	新規林業就業者数	12人/年 (H23~R1 平均)	11	15				17人/年 (R7)	88.2%
	新規漁業就業者数	22人 (R1)	20	35 (R3~R4累計)				105人 〔 R3~R7 累計 〕	33.3%
地域の強みを活かした交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト	観光入込客数	1011.2万人 (R1)	564.5	749.5				1120.3万人 (R7)	66.9%
	観光入込客宿泊延数	202.9万人 (R1)	113.9	172.4				247.8万人 (R7)	69.6%
	体験移住「ちょっと暮らし」の滞在日数	30,383日 (R1)	18,747	26,673				33,927日 (R7)	78.6%
	テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数	150人 (R2)	268	649				1,089人 (R7)	59.6%
「ゼロカーボン北海道」への貢献プロジェクト	新エネルギー発電設備容量	47.4万kW (R1)	51.5 (R2実績)	54.6 (R3実績)				79.9万kW (R7)	68.3%
	植林面積	1,201ha (R2)	1,163	1.073				1,734ha (R7)	61.9%

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト	釧路地域における患者の受療動向 (入院患者)	97.1% (H28)	97.1 (R2実績)	97.4 (R3実績)				99.1% (R7)	98.3%
	根室地域における患者の受療動向 (入院患者)	54.9% (H28)	26.1 (R2実績)	25.3 (R3実績)				90.5% (R7)	28.0%
	釧路地域における患者の受療動向 (外来患者)	98.9% (H28)	98.3 (R2実績)	97.1 (R3実績)				99.5% (R7)	97.6%
	根室地域における患者の受療動向 (外来患者)	85.1% (H28)	80.5 (R2実績)	76.9 (R3実績)				96.2% (R7)	79.9%
	地域防災マスター登録者数	409人 (R2)	418	487				534人 (R7)	91.2%
北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト	北方領土返還要求署名数	30,480人 (R2)	15,699	35,485				33,000人 (R7)	107.5 %

分析・対応方向

【R7年目標に対する進捗率】

20の評価指標のうち、7項目が進捗率80%を超え、2項目が目標値を達成したが、11項目が80%未満の状況。

【分析】

観光入込客数及び体験移住「ちょっと暮らし」の滞在日数は、新型コロナウイルス感染症の影響により、基準年（R1）の約7～8割強となっている一方で、ワーケーション需要の高まりから、テレワーク施設の利用者は、前年の約2.4倍まで増加。

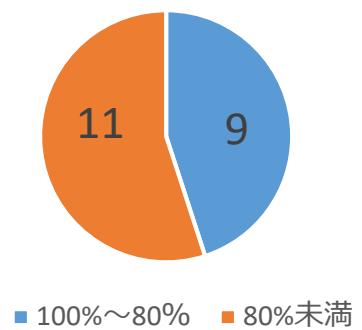
その他指標については、概ね順調に推移。

【総括】

令和4年度は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な事業において、中止や規模の縮小を余儀なくされ、充分な取組ができなかった。

令和5年度については、引き続き、市町村等と連携しながら事業を推進し、各プロジェクトの目標達成を目指す。

評価指標全体の進捗率



R 6年度における釧路総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
釧路管内ブルーカーボン推進プロジェクト事業	「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献するため、炭素吸収量の確保及びコンブ等の水産資源の育成の両立を図るブルーカーボンの取組を推進する。	③
知る・学ぶ・動く ゼロカーボン北海道 in 釧路推進事業	「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて地域の取組を加速させるため、機運醸成等の取組を推進する。	③
輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジング事業	我が国最大の生乳生産地域である根釧地域の酪農について、市町村やJA、企業等が連携し、「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向けて、地域の強みを活かした取組を推進する。	①
くしろ誘客促進魅力発信事業	国定公園やA.Tなどの新たなコンテンツや「食」を活かした魅力を広く発信し、新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光入込客数の回復を図る。また、道東道開通を新たな契機とし、道央圏に集中する観光客の誘客を促進するとともに、観光客の季節偏在の解消に向け周遊促進事業を実施する。	②③
くしろ食の磨き上げ推進事業	地域資源である「食」の地域振興への活用に向け、「くしろ食のブランディング戦略」に基づいた取組を進め、また、近年、釧路管内で酒類製造が増えていることから、これを新たな地域資源として育て、くしろ産品の食とお酒を絡めたPRによる相乗効果も活用し、くしろ地域のより一層の食の振興を図る。	①
くしろ木造畜舎促進プロジェクト	ゼロカーボン北海道の実現に資する森林資源の循環利用推進のため、管内の人工林資源の6割が利用期を迎えておりから、地域材の利用促進として、木造畜舎の普及に向けた取組を推進する。	①③
くしろ地域移住推進体制強化事業	将来的な移住・定住の促進に向けた関係・交流人口の創出・拡大のため、移住を推進する人材の育成や受入体制・情報発信の強化など、地域全体の推進体制を強化する取組を推進する。	②
地域産業を支えるための人材確保支援事業	生産年齢人口が減少する一方で、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、経済活動が正常化しつつあることなどから、地域産業を支える中小・小規模企業の人手不足が深刻化しており、人材の確保に向けた取組の強化等により地域経済の活性化につなげる。	①
地域おこし協力隊人材育成事業	くしろ地域の地域おこし協力隊員の一層の円滑な活動を促進するため、交流ネットワークの形成・深化に向けた取組を実施する。	②
ほっこいどう企業の森林づくり「工ステーの森」プロジェクト事業	ゼロカーボン北海道の実現に向け、包括連携協定先のエステー（株）及び（株）北都と新たな協定を締結し、協働事業として、国定公園内の道有林をフィールドに「トドマツの森林づくり」と「木育活動」を推進する。	③

※釧路・根室地域が推進するプロジェクト

① 農林水産業をはじめとした地域を支える産業の振興プロジェクト	② 地域の強みを活かした交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト	③ 「ゼロカーボン北海道」への貢献プロジェクト
④ 安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト	⑤ 北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト	

R 6 年度における根室振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
人と草を育む持続可能型ねむろ酪農推進事業	地域を支える多様な担い手と人材の確保育成、根室の特色である草地型酪農の一層の推進や気候変動などに対応した次世代を見据えた酪農経営の確立、牛乳乳製品の消費拡大などに取り組むことにより、根室の酪農の持続的発展に資する。	①
根室地域医療従事者確保事業	医療従事者が道内で最も少ない根室圏域における従事者確保に向け、医療従事者を目指す若者が再び地元に戻ることができるような環境づくり・意識醸成といった取組について地域全体で検討・推進する。	④
根室管内新たな陸上養殖実証事業	管内の各漁協、関連企業に対する魚類等養殖の啓発を目的に、急な水温変化や流氷など自然環境に左右されない陸上試験を実施するとともに、ウニなどの陸上養殖に必要となる餌の検討を行う。	①
根室管内水産物鮮度保持向上・普及事業	ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁業の禁止やさんま棒受け網漁業の不漁などにより、根室管内の漁業生産量が激減。漁業経営の安定化のため、水産物鮮度保持向上の取組を実施するとともに、取組状況を道内外へ発信し、魚価向上を図る。	①
海の見える化水中ドローン普及推進事業	近年、沿岸環境の変化（高水温や赤潮の発生）による漁獲量の減少に対応するため、水中ドローン等による沿岸域の把握が必要となっていることから、管内漁協等を対象に体験講習会等を開催し、人材の育成と普及を推進する。	①
地域の人たちをつなぐ「はぐくむ根室」事業 (旧「あつまる・つながる」いきいき根室づくり事業)	地域活力の創出のため、交流・関係人口を拡大するとともに、地域の人たちをつなぎ、みんなで行動し、根室地域をはぐくむことで、次世代を見据えた地域づくりを進めていく。	②
ゼロカーボンねむろ推進事業	ゼロカーボンねむろの地域全体への取組拡大を目指し、基幹産業である一次産業分野を対象としたセミナーを開催することで、理解促進や機運醸成を図るとともに、農林水産業におけるゼロカーボンに繋がる取組の実証調査等を進める。	③
	若者世代を対象としてゼロカーボンに関する学習機会等を提供することにより、管内のゼロカーボン社会の中心となる人材の育成につなげる。	
根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」消費促進事業	根室管内で年間約8,000頭捕獲されるエゾシカの有効活用を進めるため、安全安心で美味しいエゾシカ肉を認知してもらい、一般家庭におけるエゾシカ肉の消費を拡大するとともに、根室地域産エゾシカ肉「根室ディア」の供給を拡大する。	①
「知床ねむろ」食と観光PR事業	新型コロナウイルス感染症収束後の観光回復と成長に弾みを付けるため、観光客の受入体制整備や道内外でのプロモーションを進めるほか、食の高付加価値化など知床ねむろ地域の食の観光資源化について地域一体となって進めていく。	②
次世代北方領土対策推進事業	北方領土返還要求運動の中心地である根室地域において、領土問題を確実に理解してもらう啓発活動の推進、及び次世代を担う若い世代の意識高揚や啓発活動への参加意欲の拡大を図り、返還要求運動の担い手を育成する。	⑤
	返還要求運動を引き継ぐ後継者の育成として、根室管内の高校生による啓発資材の制作等を通して北方領土返還要求運動に関わりを持つ生徒の拡大や体験機会の充実を図る。	

※釧路・根室地域が推進するプロジェクト

① 農林水産業をはじめとした地域を支える産業の振興プロジェクト

② 地域の強みを活かした交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト

③ 「ゼロカーボン北海道」への貢献プロジェクト

④ 安全・安心で心豊かに暮らせる地域づくりプロジェクト

⑤ 北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト